

2024年7月31日

各位

三井住友信託銀行株式会社
Trust Base 株式会社

有価証券運用および ALM 業務における意思決定支援ツール 「Decision SupportTrust[®]」のサービスリリースについて

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「三井住友信託銀行」と三井住友トラスト・ホールディングス株式会社の DX 子会社である Trust Base 株式会社(取締役 CEO:田中 聡、以下「Trust Base」)は、銀行等における有価証券運用および ALM 業務での利用を想定した Web サービス「Decision SupportTrust[®]」(以下「本サービス」)の提供を開始します。

本サービスは、市場データや有価証券ポートフォリオデータ等の分析を基に、投資行動が損益やリスクに与える影響等を予測し、データドリブンな意思決定を支援するデジタルツールです。

三井住友信託銀行は、自己勘定投資部門において長年にわたり定量分析に基づく戦略開発に注力し、当該戦略に基づいたファンドを投資家に提供してきた歴史があります。本サービスは、三井住友信託銀行自らの意思決定プロセス高度化・効率化を目指し、これまで培った定量分析ノウハウと Trust Base の持つ IT 技術を掛け合わせて開発したものです。今般、三井住友信託銀行とともに有価証券運用・ALM 業務の高度化を目指す「共創」活動(※1)にご参加の地域金融機関にも順次提供を開始します。

本サービスは、三井住友信託銀行と Trust Base が共同で開発し、Trust Base が提供する SaaS(※2)第2弾となります。本サービスの開発においてもアジャイル型開発手法および DevSecOps 体制(※3)を採用しており、サービスリリース後も、ご利用者のニーズを踏まえた追加サービス・機能開発を柔軟かつ迅速に進めていきます。

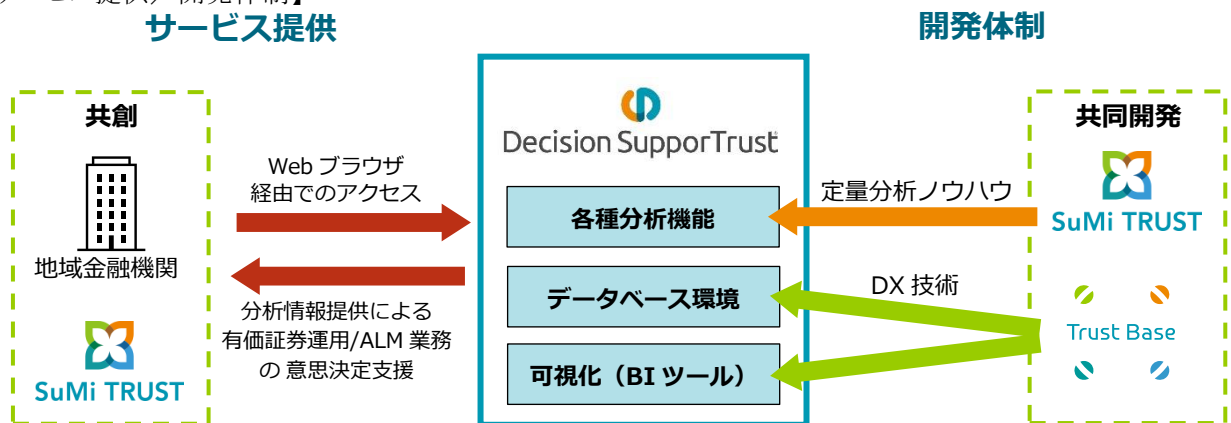
三井住友信託銀行と Trust Base は、今後も金融機関の DX に向けて、更なる研究およびサービス開発を進め、金融市場の持続的な成長に寄与することを目指していきます。

(※1)「共創」活動:主に地域金融機関を対象とした、有価証券運用および ALM 業務に関する幅広い課題を共有し、ともに解決していく活動

(※2) SaaS:提供者側で稼働しているソフトウェアをネットワーク経由で利用者に提供するサービス

(※3) DevSecOps 体制:開発(Development)とセキュリティ(Security)と運用(Operations)を統合して行うことで高品質かつ迅速にサービス提供する体制のこと。

【サービス提供／開発体制】



以上